資料 1

第1回 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの 構築に係る検討会

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会 開催要綱

1. 趣旨

平成 29 年 2 月にとりまとめられた「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」報告書において、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」(以下「本システム」という。)の構築の理念が示されて以降、厚生労働省では、本システムの構築に向け、保健・医療・福祉関係者(以下「関係者」という。)による協議の場を通じた関係者間の重層的な連携による支援体制の構築に向けた取組を進めている。

本システムの構築に当たり、関係者による重層的な連携支援体制構築の更なる促進 が必要であるところ、その取組に資することを目的として、「精神障害にも対応した 地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」(以下「検討会」という。)を開催する。

2. 検討事項

- (1) 本システムの連携支援体制に関する事項
- (2) 精神科医療機関、その他の医療機関、地域援助事業者及び地方公共団体等 の役割に関する事項
- (3) その他

3. 構成等

- (1) 検討会は、社会・援護局障害保健福祉部長による検討会とし、社会・援護 局障害保健福祉部長が開催する。
- (2) 構成員は、別紙の通りとする。
- (3)検討会に座長及び座長代理を置く。
- (4) 座長は、構成員の互選により選出し、座長代理は、構成員の中から座長が指名する。
- (5) 構成員の出席が難しい場合は構成員の代理者の出席を認める。
- (6) 必要に応じ、構成員による協議の上、適当と認める者を参考人として招致することができる。
- (7)検討会の議事は、原則として公開する。

4. その他

検討会の庶務は社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課が行う。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会 構成員名簿

朝比奈 ミカ 千葉県中核地域生活支援センターがじゅまる センター長

かぎか ゆういち 伊澤 雄一 精神保健福祉事業団体連絡会 代表

出上 洋一 一般社団法人全国地域で暮らそうネットワーク 代表理事

江澤 和彦 公益社団法人日本医師会 常任理事

岡部 正文 特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会 理事

製工 知志 全国居住支援法人協議会 共同代表

鎌田 久美子 公益社団法人日本看護協会 常任理事

神庭 重信 九州大学名誉教授

吉川 隆博 一般社団法人日本精神科看護協会 会長

小阪 和誠 一般社団法人日本メンタルヘルスピアサポート専門員研修機構 理事

櫻木 章司 公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事

製田 なつみ 株式会社 MARS ピアサポーター

世村 綾子 公益社団法人日本精神保健福祉士協会 副会長

中島 豐爾 一般社団法人日本公的病院精神科協会 会長

中谷 祐貴子 岡山県保健福祉部長

集事。 転送 非特定営利活動法人ハート in ハートなんぐん市場 理事

ッペット 野口 正行 全国精神保健福祉センター長会 常任理事

中原 由美 全国保健所長会

(福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 保健監(保健所長))

長谷川 直実 公益社団法人日本精神神経科診療所協会

藤井 千代 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

地域・司法精神医療研究部 部長

(埼玉県飯能市健康福祉部障害者福祉課 主幹)

(五十音順、敬称略)